



校報 徳田っ子

平成 29 年 6 月 30 日 (金)

第 7 号

矢巾町立徳田小学校



地区懇談会ありがとうございました

6月22日、23日の両日、4つの会場で延べ77名の参加をいただき地区懇談会が開催されました。

始めに、PTA常任委員から今年度のPTA活動や地区の危険箇所についての説明があり、その後、学校から読書の目標冊数や学力向上の取り組み、「60（ロクマル）運動」についてなど、今年度の「まなびフェスト」の説明や、家庭学習、いじめ防止の取り組み状況などの話題提供をさせていただきました。懇談の中では、ゲームやネット利用の状況、地区での遊びや自転車利用などについて、それぞれのご家庭の様子について情報交換を行うことができました。短い時間ではありましたが、生活指導委員のスムーズな進行のおかげで、どの地区も有意義な話し合いとなりました。準備等にかかわってくださった役員の皆様に感謝申し上げます。



なお、地区懇談会の詳しい内容や、全体にかかわる事柄についての学校やPTAの方針については、後日、「地区懇談会のまとめ」としてお知らせいたします。

60（ロクマル）運動って？



「元気・体力アップ60運動チャレンジカード」を使った第1期の取り組みを7月3日から1週間行います。そもそもどんな運動かというと・・・。

① 60運動とは

岩手県教育委員会では、児童生徒が1日に合わせて60分以上運動（遊び）やスポーツに親しみ、運動習慣を身に付けることができるように、「希望郷いわて 元気・体力アップ60（ロクマル）運動」をキャッチフレーズに、学校・家庭・地域が連携した環境づくりに取り組んでいます。

② 徳田っ子の現状は

ア 身長は全国平均並み。体重は全国平均よりやや多め。
イ 体力・運動能力調査の結果では、男女に差が見られ、男子は全国平均に達していない種目が多く、筋力、持久力の項目で全国平均を下回っている学年が多い。

③ 学校の取り組みは

- ア 体育授業での工夫
運動の楽しさを感じる授業 体力・運動能力調査活用
- イ 業間運動の実施
年間を通したマラソン、縄跳び運動の実施
- ウ 体育的行事の重視
水泳・陸上記録会への参加 校内マラソン大会等
- エ 健康教育の実施
食育授業の実施 保健体育、家庭科学習の充実

④ ご家庭へのお願い

60分の運動の中には、徒歩通学の時間や清掃の際に働いた時間もカウントされます。片道15分であれば登下校だけで30分の運動時間の確保になります。朝夕登下校の徒歩が活動量の増加だけでなく脳の活性化につながるとも言われていますので、できるだけ徒歩通学をお願いします。

ラベリング効果～あるスクールカウンセラーさんの話～

ラベリング効果は、1960年代にハワード・ベッカーによって提唱された理論です。犯罪などの逸脱行動は、「この人は逸脱行動をする人ですよ！」というラベルを周囲の人が貼ることによって、本当に逸脱行動をするにつなげていく、というものです。

最初はそのラベルをはがそうと努力しますが、周囲が「悪いことしそうだもんね。」とそんな目で見ているのでうまくいかず、「どうせ自分はい!!」と本当に犯罪者になってしまう、というものです。

しかし、逆に考えると、少々違っていても本人の望む良いラベルを貼ってあげることで、ラベルのように成長してくれることにつながります。「あなたはコツコツと頑張る人だね」など良いラベリングをすることが力になります。

